

## 第 870 回 例 会

3年4月2日

## 本日のプログラム

- ・ソング 「奉仕の理想」
- ・卓話 松山 三雄 会員  
「谷沢永一の「人間通」に学ぶ」
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」

- ・クラブ戦略委員会 11:30～ 4階「萩の間」
- ・第10回理事会 13:40～ 4階「高砂の間」

## 次回(4月9日)のプログラム

- ・ソング 「花 ～はるのうらの隅田川～」
- ・卓話 福島 三雄 会員
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 4階「平安の間」

## 4月のお誕生日

23日 林 裕之 会員

## 4月の創立記念日

- 1日 (株)友電舎 秋山 千尋 会員
- 1日 太田・柴田・林 法律事務所 林 裕之 会員
- 1日 NPOフレンドリ情報センター 吉田 正信 会員
- 28日 (株)グルマンディーズ 久保田 秀一 会員

- 1日 (株)日本メタルホース 橋本 勉 会員
- 1日 アガ・システム(株) 竹川 充 会員
- 12日 栗本建設工業(株) 和氣 勝海 会員

## 先週(3月26日)の例会報告

## ■会長の時間

## 【沖縄のエイサー】

エイサーは旧暦のお盆に行われる沖縄独特の祭りです。歴史は1603年、袋中上人が首里に滞在して浄土宗を布教したのを契機に広がったと言われています。元々は念仏を唱えながら托鉢や芸事を行う念仏屋を招いて先祖の供養をしたのが始まりだと伝えられています。

戦後になって沖縄市を中心に大きくスタイルを変えました。従来は、旗頭を先頭に、地域の各戸を廻り、それぞれの家の祖先の霊を慰め、踊りが一段落するとお酒とお金を頂いて、次の家に向かうというスタイルでしたが、最近は魅せるというパフォーマンスの部分が強調されイベントとしての要素が強くなりました。

我々がよく見かかるのは太鼓エイサーで、大人数で太鼓を打ち鳴らしながら群舞をするというものです。旗頭を先頭に直径50cmの大太鼓・30cmの締め太鼓・片面に皮を張っただけのパーランクーの3種類の太鼓を打ち鳴らし、身体をひねりながら踊ります。女性は緋の浴衣の袖をまくって、通常は何も持たずにリズムに合わせて踊ります。

一団の先頭と最後尾には三線が伴走に加わり、地唄を歌います。繁盛節や唐船ドーナなどがよく歌われると言われています。太鼓エイサーの醍醐味は、それぞれの太鼓を打ち鳴らしながら、しゃがむ、跳ぶ、回転するというアクションを、一糸乱れずに一体感を持って踊る勇壮さにあると言われています。

一方、踊りエイサーは琉球舞踊を基礎とした優美な動きを特徴とする踊りで、三線の伴奏でたおやかに踊ります。一般人の参加が大丈夫なエイサーには、沖縄で生まれた人たちは、エイサーが始まると、間違いなく誰もが指笛を吹きながら踊りの仲間に加わります。楽しそうに踊っているのを見るとみている方もこちらも楽しくなります。

【来客紹介】 0名

【出席報告】

3年3月26日(第869回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
38名	2名	17名	19名	0%

【幹事報告】

〔メール送信〕

1)次年度理事・役員・委員会構成表 ⇒ 3/24 配信

ニコニコ箱(3月26日)

福島 三雄 =今日は暖かいですね。桜も一気に花開くことでしょう。

樋上 久代 =一昨日、ゴルフ同好会で滋賀カントリーに行きました。最高のお天気でしたが、桜の開花には少し早くて残念でしたが楽しんできました。辻田さん、優勝おめでとうございます。

川上 大雄 =今週はヘビーウィークです。

小林 知義 =桜が咲いて花見のシーズンになりました。人里をはなれてもいいので、お酒の飲める所を探して、一度は花見をしたいと思います。

笹倉 光雄 =いよいよ新年度を迎えますね。当社も6名の新入社員を迎えて頑張ります。

5月には淡路島でグランピングリゾート淡島をオープンする為、忙しくしています。欠席が多くて申し訳ありません。

辻田 知史 =先日、木曜日にロータリーゴルフ同好会が滋賀カントリークラブにて開催されました。久しぶりに優勝することが出来ました。最近の同好会は西田さんの独壇場となって居り、好き放題にやられっぱなしでしたので、今回は調子こいてる西田さんをやつつけられてちょっと嬉しいです。ここ半年くらいで西田銀行にかなりの貯蓄があるので、次回の同好会でもまた、引き出したいと思っています。ゴルフ同好会の開催地が滋賀県ですと皆さん家から遠いからか今回は参加が少なくて2組だけで寂しかったです。次回はたくさん参加を期待して居ります。皆さんよろしくお願い申し上げます。川上さん、卓話楽しみにしています。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 12000円

今年度合計 5643104円

## 卓話(3月26日)

「私の人生観」 川上 大雄 会員

今日は和氣さん(委員長)の依頼で卓話させていただきます。

卓話って面倒くさいんですね。

ロータリアン20年もやっていると、ほとんど知ってることは喋りつくしたし、そんなにカッコイイネタも手持ちにないし、皆さんも当番になると、まいったな！って感じだと思います。

しかし、イヤイヤやっているのも面白くないので、卓話の原点に戻ってみたいと思います。

最初ポールハリスがロータリークラブをスタートさせた時、お互いの仕事も人間性も何もわからず、その辺でもっとお互いを知ろうよ的に始まったのではないのでしょうか。

その当時、これは推測ですが、もっと生々しいことを話していたと思います。

会社の愚痴とか業界の悪口とか諸々の悩みをぶっちゃけ状態で話していたんだと思います。

その証拠が今はちょっと薄れていますが、一クラブ一業種ということだったんじゃないでしょうか。

だから！卓話なんて気取る必要はないんです。ぶっちゃけの自分をさらけ出せばいいんです。悩みがあれば、みんなに聴いてもらいましょう。それが仲間というものです。

さて、今日のお話ですが、「私の人生観」を聴いていただきたいと思います。

人生はドラマであり、運命です。生まれた日が決まっていたのと同様、登場人物もロケーションも何もかも決まっています。

その中で自分は日々発生してくることを体験し感じ解釈しているだけなのです。

この経験の解釈を変えるだけで人生は大きく変わります。ドラマの意味合いが変わります。

悲劇を喜劇に変えるその大きな舞台がロータリークラブだと思っています。

大阪ユニバーサルシティRC

URL: <http://www.osaka-ucrc.org/>

E-mai: [ucrc@osaka-ucrc.org](mailto:ucrc@osaka-ucrc.org)

創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日 12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか